

■2026 年度 事業計画 トライⅡ（生活介護）

はじめに	・25年度は新たに GH の入居に向けてトライする方が、2 名（男女各 1 名）おられました。今までの生活の経験やトライⅡでの経験を活かし、新しステップにより安心して進めるよう支援して行きたいと思っています。
事業所の基本方針	・必要とされることが実感できる仲間同士の関係作りに努めます。 ・個別支援計画に基づいた支援を実施します。 ・個々の意思を尊重し、主体性が持てるようにします。 ・利用者、ご家族が相談しやすい関係を作ります。 ・障害福祉に関わる制度を学び、情報提供をし、行動します。 ・安心・安全・楽しい場所を目指します。
事業所運営	・注文状況や在庫により日々の予定を決定します。（クッキー作り、外部での販売、買い物、配達など） ・調理実習（月 1 回主に木曜）絵画教室（講師：倉田氏/月 1）・看護師訪問（岩元氏/月 1）・実習生受け入れ・職員会議・職員研修・関係機関、団体との連携・健康診断・苦情解決委員会 ・上町商店街や地域の方々との繋がりを大事にし、積極的に行事に参加したり交流を持てるようにしていきます。
利用者支援	・クッキー作りを仕事の基盤として取り組みます。 ・配達や買い物も地域生活の経験の場として大切に仕事として取り組みます。 ・クッキー作り以外の活動（季節行事・体操・散歩・グループ外出）にも積極的に取り組みます。 ・販売や配達などを通して積極的な社会（地域）参加ができるよう、支援員としてできる役割を考えていきます。 ・グループホームでの生活や移動支援中の事などは、他事業所とも連携して日中の支援を活かした協力体制を取れるよう努めます。
今年度重点目標	同事業所としてトライⅡとの活動を増やしていき、ⅠとⅡの職員や利用者が日常的に互いを行き来できるような機会を積極的に設けていきます。充実した生活に繋げていくことを目指します。お互いの部署の良い部分を伸ばし、個々の可能性を拡げることが出来るようにしていきます。
活動計画	・仕事（クッキー作り） ・市内の行事への参加。（ふれあい運動会・みかん狩り他） ・季節を意識した行事の実施。（七夕・クリスマスなど） ・地域の祭りへの参加。（とうろう祭り）※開催があれば ・日帰り旅行の実施。

作業・販売 計画 (豊かな生活)	・ご来店されるお客様やご新規でのご注文のお客様も増えてきているので、今までのスキルを活かしながら製造効率が上がるよう工夫していきます。 ・仲間や職員と一緒に外出や季節イベント、日々の作業の経験を通し感情豊かに過ごせることを一つの目標にしていきます。 ・安定した工賃の確保及び、賞与の上昇を目指し、利用者さんの生活に役立てばよいと考えています。
その他 ・防災対策	・避難訓練を実施していくと共に、「171」緊急時伝言ダイアルの使い方をご家族とも共有します。 ・防災グッズ、特に食べ物・水の点検と、消費期限を管理して使用、試食などを実施します。
利用者の 状況	・男性 7 名・女性 4 名 27 歳～66 歳 ・24 年度から新たにグループホームでの生活を始めた 2 名の方の生活は定着しつつあります。そして新たに、2 名（男女 1 名）の方がグループホームに向けた歩みを進めるために、体験や見学をしようとしているところです。 ・利用者さん同士の関係性がより良くなってきています。大勢で一緒に過ごせたり特定の方と相性が悪いといったことはほとんどなくなっています。お互いに前向きな言葉を掛け合いながら、相手を受け入れられていることが多いと感じられます。 ・一部個別の対応を必要とする方がおり、主に 3 階で一人で過ごす時間を作り支援しています。環境を個人に合わせることでご本人の安心感が得られることや、その他の方達の過ごし方も個性が発揮され易くなっていると感じられます。 ・
職員の 状況	常勤職員：2 名（男性） 非常勤職員 1 名（女性）※曜日により変動。 パート職員 5 名（女性）※曜日により変動。